

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



スポーツに青春をかけてきた学生や選手の皆さん。インターハイ等大会が中止・延期と残念な日々が続いてますが、悲しむ事なれ。あなたには大好きなスポーツ、一緒に頑張った友、応援してくれる家族がいます。なよりのエールです！感謝を忘れずにチェスト！（@SECさん・男性）

全国高等学校野球選手権大会や高校総体、これらの県予選等の中止が相次いで決定されました。高校部活動の集大成として、これらの大会に懸けてきた生徒達の落胆は計り知れませんが、一部の競技では新型コロナウィルス感染防止対策を徹底した上で、3年生の区切りとなる代替大会等が開催されているところです。3年生にとっては、思い描いていた最後の夏ではないと思いますが、仲間とともに努力し励まし合った時間や分かち合った喜び、流した涙を前に、少しずつでも顔を上げ、前を向

いて歩んでほしいです。@SECさんのメッセージは、そんな生徒たちの心にきつと届くはずですよ。

新型コロナウィルスの影響で新番組は延期されており、そのため、各テレビ局では昔よく観ていたドラマが再放送され、懐かしい気持ちで観ています。新番組も楽しみですが、こうして懐かしいドラマや番組を観るのもたまにはいいなと感じました。（M・Iさん・女性）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ドラマの収録が延期され、4月からスタートするはずだった新番組の代わりに、過去のドラマ作品が多数、特別編や総集編として再放送されています。また、報道・情報番組など、生放送の出演者もソーシャルディスタンスをとる、あるいはリモート出演するなどの対応が多く見られます。これらの再放送ドラマの多くは軒並み高視聴率をマークし、また、テレビ離れが進む若者世代が自粛期間にテレビの音楽や映画番組を好んで観たというデータもあります。多くの人が不安を抱えて生活する中で、やはり音楽やエンターテインメントには人を元気にする力がありますね。

大雨や長雨による土砂崩れや川の氾濫が怖い時期になりましたが、防災グッズを早くしっかりと準備し、もしもの時は早目に避難して、万が一に備えていきたいと思えました。これからも情報を広報かやで見ていきたいです。（しば犬子さん・女性）

今月上旬、九州各地に大きな被害をもたらした九州豪雨では、各県で犠牲となった方のうち、65歳以上の高齢者の割合が9割以上にのぼり、災害弱者といわれる高齢者等の避難支援の難しさが改めて浮き彫りになりました。6月号（No.346）の特集「自分の命は自分で守る」では、近年、多発する大雨や台風による被害状況を紹介するとともに、非常持出品等の準備や早めの避難による被害の未然防止をお願いしたところを、これから本格的な台風シーズンを迎えるに当たり、あらためて防災マップで、最寄りの避難所や避難経路をご確認いただき、命を守るための最善の行動に備えてください。



▲防災マップ

かのやばら園・霧島ヶ丘公園



ゴーカート場

霧島ヶ丘公園の南側にあるゴーカート場。天気の良い日は西側に開聞岳を望むことができます。1人乗りと2乗りがあり、午前9時から午後4時30分まで営業中。

新年度になり我が家の娘が鹿屋で就職しました。学生の間に都会に出る事を考えていたようですが「やっぱり鹿屋で働きたい」と昨年言われた時は嬉しかったです。そして先日、初給料を頂き私達に「今までありがとう」と言葉を添えてお金をもらった時は涙が止まりませんでした。ここまで成長してくれてありがとう。これからも鹿屋で頑張ってください。（M・Mさん・女性）

娘さんが就職という人生の大きな節目で、最終的にふるさとである、ここ鹿屋市で仕事に就くことを選択し、初めての給料でM・Mさんに心からの感謝の気持ちを伝えた場面を思い浮かべつつ、娘さんの思いや成長をどれだけ嬉しく心強く感じられたことか。こちらまで、ほっこりとしてやさしい気持ちになりました。新型コロナウイルスや豪雨災害など重苦しい話題が多い昨今、心温まるお便りありがとうございました。